	European —Patent Office							
Home Contact	English Deutsch Français Help index							
☐ Quick Search								
☐ <u>Advanced Search</u>	Thin my patents list Print Return to result list Previous in result list 2 /3 Ne	kt in result list						
□ Number Search	PROGRAM RESERVATION DEVICE							
☐ <u>Last result list</u>								
☐ My patents list	Bibliographic data Description Claims Mosaics Original document INPADOC leads status	egal						
Classification Search	Publication number: JP63054884 (A)							
☐ Get assistance ☐	Publication date: 1988-03-09							
Quick Help	Inventor(s): NAKAJIMA YOSHIRO							
» Why are some tabs	Applicant(s): MITSUBISHI ELECTRIC CORP							
deactivated for certain	Classification:							
documents? » Why does a list of	- international: G11B15/02; H04N5/44; G11B15/02; H04N5/44; (IPC1-7): G11B15/02; H	04N5/44						
documents with the	- European:							
heading "Also	Application number: JP19860199717 19860825							
published as"	Priority number(s): JP19860199717 19860825							
sometimes appear, and								
what are these	View INPADOC patent family							
documents? » What does A1, A2, A3	View list of citing documents							
and B stand for after an		ta circi here						
EP publication number	Abstract of JP 63054884 (A)	M. MANGELLINE						
in the "Also published		****						
as" list?	PURPOSE: To simply reserve a program by screening a matrix form colored selection area consisting of a channel frame and a time frame on the screen of a television receiver, and	First pac						
» What is a cited	changing the color of the desired area, at the same time, reading program reservation information							
document?	in a memory corresponding to the area when the area is designated. CONSTITUTION: When the							
» What are citing documents?	reserved picture display button 108 of a remote control device 107 is pressed, the matrix form							
» What information will I	colored selection area 15 is displayed on the picture 101 of the television receiver 2. Since, a							
find if I click on the	RAM / is disposed corresponding to the respective matrix form areas 15, every time when a							
link "View document in	memory key 14 is pressed, the memory 7 corresponding to the area 150c fixed to red goes to an 'H' in a logical level, for instance.; Namely, from what time to what time the information of the							
the European	memory 7 goes to the 'H' level can be read by preparing a table of a corresponding ROM6 and							
Register"?	referring to it.							
» Why do I sometimes								
find the abstract of a	Data supplied from the <i>esp@cenet</i> database — Worldwide							
corresponding document?								
» Why isn't the abstract								
available for XP								
documents?								
» What is a mosaic?								

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-54884

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

④公開 昭和63年(1988)3月9日

H 04 N 5/44 G 11 B 15/02

346

D - 6957 - 5CZ - 8022 - 5D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

🔞発明の名称 番組予約装置

②特 願 昭61-199717

②出 願 昭61(1986)8月25日

⑩発 明 者 中 島

義郎

京都府長岡京市馬場図所1番地 三菱電機株式会社電子商

品開発研究所内

⑪出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

70代 理 人 弁理士 大岩 増雄

外2名

明 細 書

1. 発明の名称

番組予約装置

- 2. 特許請求の範囲
- 8. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

この発明は、たとえば録酉再生装置(以下、VTRと称す)等のオーディオ・ビジュアル機器に適用される番組予約装置に関するものである。

〔従来の技術〕

第4図は、たとえば三菱電機株式会社製のVTRの取扱い説明書に示された従来のこの種装置による表示画面表示例を示す図、第5図は同装置に使用されるリモートコントロール装置の平面図である。第4図において、(101)はテレビジョン受像機の画面、(102)は画面表示された文字等のうちの予約番号表示、(103)はチャンネル表示、(104)は曜日表示、(105)は録画開始時刻表示、(106)は録画終了時刻表示である。第5図において、(107)はリモートコントロール装置、(108)は予約画面表示ボタン、(109)は予約番号ボタン、(110)は選択ボタン、(111)は合せボタン、(112a),(112b)は録画予約入/切ボタンである。

次に動作について説明する。

リモートコントロール装置 (107)の予約 画面表示ボタン (108)を押すと、第 4 図に示すように V T R に接続されたテレビジョン受像機の 画面 (101) に文字等が表示される。すでに予約済みの予約番号の行はチャンネル番号、曜日、録画開始時刻および

録面終了時刻が特定されているが、まだ未予約の 予約番号の行は「一」(横棒) 表示がされている。

このような状態で、まず、リモートコントロール装置 (107)の予約番号ボタン (109) を押して、予約番号表示 (102)の表示の点放している番号をこれから予約したい予約番号にあわせる。 第4図の例のようにまだ予約されないで空いている予約番号 「5番」にもつてきてもよいでで望いている予約番号でもその内容を変更したい場合は、予約番号「1番号が多ン (109)を押すと、希望する予約番号の点放はとまり、表記する予約番号の点放はとまりの希望するで合せボタン (111)を押すと、チャンネル番号になつたとき合せボタン (111)を押する・

次に選択ボタン(110)を押すと、表示の点波は右 どなりの希望する予約番号の行の曜日表示(104)に 移る。そこで、合せボタン(111)を押すと、まず、

を繰り返えす。このように設定しておくことにより現在時刻と設定時刻の比較をおこなつてその設定時刻になれば、その設定チャンネルの番組の録面や録音が始まる。

[発明が解決しようとする問題点]

従来の番組予約装置は以上のように構成されているので、予約番号,チャンネル番号,曜日,録 画開始時刻,録画終了時刻をそれぞれ順番に設定 してゆかねばならない手順のわずらわしさや誤設 定のおそれがあり、慣れていない人には扱い難い という問題点があつた。

この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、複雑な操作手順を憶えなくても簡単に録画予約できる番組予約装置を得ることを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

この発明に係る番組予約装置は、装置本体に接続されたテレビジョン受像機の画面に、少なくともチャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリックス状の着色選択領域を映出させるためのマトリ

曜日および録画開始時刻が現在時刻に変わる。そ のあと合せポタン(111)を押すと、曜日が順に変つ てゆくから希望する曜日になつたとき合せボタン (111)を押すのをやめる。次に選択ポタン(110)を押 すと、表示の点波は右となりの同じ希望する予約 番号の行の録画開始時刻表示の"時"の位(くら い)に移るので、合せポタン(111)を押して開始時 刻の"時"の位を設定する。次に選択ポタン(110) を押すと、となりの"10分"の位に点波が移る から合せポタン (111)を押して開始時刻の"10分" の位を設定する。次に選択ポタン(110)を押すと、 点波はとなりの"分"の位に移るから合せポタン (111)を押して"分"の位を設定する。以下同様に して選択ポタン(110),合せポタン(111) を交互に 押して希望する録画終了時刻を設定する。予約し たい番組がこれだけのときは録画予約 入/切 ポタ ン (112a), (112b) を押すと、予約が受けつけられ番 号予約が終了する。

もし複数番組予約したいときは、予約番号ボタン (109)、選択ボタン (110)合せボタン (111) の操作

ックス状領域発生用の読み出し専用メモリと、上記マトリックス状の各領域ごとに対応して設けられて番組予約情報が書き込まれたメモリと、上記着色選択領域のうちの所望領域が指定された際、この領域を着色表示させるとともに、この着色領域に対応するメモリ内容を読み出させる制御手段とを設けたものである。

[作用]

この発明においては、マトリックス状の奢色選択領域のうちから番組予約したい領域をライトペンやカーソルで指示すれば、その領域が着色のでである。 着色領域に対応するメモリから番組予約帽報が自動的に読み出されるため、番組予約のための操作が極めて簡単なものとなる。

[発明の実施例]

以下、この発明の実施例を図面にしたがつて説明する。

第1図はこの発明に係る番組予約装置の一例を 示す全体図である。同図において、(1)はVTRの ような装置本体、(2) は装置本体(1) に接続されたテレビジョン受像機、(3) は装置本体(1) に設けられたリモートコントロール装置(107) の収納口である。

第2図は同装置の要部のブロック図である。同 図において、(4)はクロック信号発生回路、(5)は同 期信号発生回路、(6)は後述するマトリックス状の **碧色選択領域を発生する読み出し専用メモリ(以** 下、ROMと称する)、(7)は上記マトリックス状 の各領域に対応する番組予約情報が書き込まれた メモリ(以下、RAMと称する)、(8)はメモリ制 御回路、(9)は上記メモリ(7)に接続されたメモリ内 容読み出しパッファ、00は上記パッファ(9)に接続 された色信号発生回路、如は上記メモリ(6)および 色信号発生回路00に接続された合成回路である。 似はマイクロコンピュータのような制御装置であ り、メモリ内容の読み込み、解読、録画開始およ び終了等の制御信号を出力するものである。また、 (13はチャンネル番号選択キー、(14)はメモリキー、 06は時刻枠選択キーであり、それぞれメモリ制御 回路(8)に接続されている。

表を見ながら予約録画を希望する番組のチャンネ ル番号およびその放送時間を読みとり、たとえば チャンネル番号「4」の6時00分から6時80 分までの時間帯を予約したい場合、チャンネル番 号枠 選択 キー (23 を 操作 して カーソル (150a) をチャ ンネル番号「4」の列まで移動させる。次に同様 に時刻枠選択キー(16を操作してカーソル (150a)を 縦方向に16分の枠毎に1つずつ移動させてゆき、 まず6時00分から6時15分の枠内まで至れば 移動を止め、メモリーキーCAを押すことにより、 この点波が止まり赤色となる。次に時刻枠選択キ - CB を押すと、赤色の点波するカーソル (150 a) は 6時15分から6時80分の枠内に移動するので、 ことでまたメモリキー04を押すことによりこの点 波がとまり、第2図(150c) に示すようにチャンネ ル番号「4」の6時00分から6時80分までの 領域 (150c) が赤色に変り、番組予約が完了する。

ところで、ここまでの操作であれば、画面 (101) 上では番組が予約されているが、まだ機器の制御 装置として動作しない。ところが、上記マトリッ 上記テレビジョン受像機(2)の画面 (101)には、上記 ROM(6)により、第3図に示すように横軸方向のチャンネル番号枠、すなわちブリセット可能なチャンネル数と同数の1~12までのチャンネル番号枠 (15a) と縦軸方向の時刻枠、たとえば毎整時毎の枠 (15b) とからなるマトリックス状の着色選択領域のが映出されるようになつている。この例では毎整時の枠 (16b) はさらに15分毎の枠 (150b)に細分割されている。

つぎに、上記構成の動作について説明する。 たとえば、リモートコントロール装置 (107) の 予約 画面表示ボタン (108) を押すと、テレビジョン受像機(2)の画面 (101) には第3 図のようなマト リックス状の着色選択領域 US が表示される。

上記画面(101)の初期状態においては、最小単位枠内のたとえばチャンネル「1」あさの 5 時00分から 5 時 1 5 分までの領域(150 a)が、たとえば赤色になつており、かつ点滅している。これがカーソルの役目を果す。このように作られた画面(101)上で、新聞や雑誌等のテレビ・ラジオ番組

クス状の各領域のに対応して RAM(n)が設けられているため、上記メモリキー 644を押すごとに、赤色に固定された領域 (150 c) に対応するメモリ (n)が、たとえば論理レベル "日"となる。すなわち、この"日"レベルになつているメモリ (n)の情報が何時何分から何時何分までであるかは、対応する ROM(リードオンリーメモリー: 読み出し専用メモリ) (6)のテーブルを用意しておき、それを参照することによつて読み出すことができる。

なお、上記実施例では、着色選択領域四の位置 指定をするのに画面上 (101)をカーソル (150 a)を上、 下、左、右方向へ移動させて指定するものを示し たが、カーソルの代りにライトベンによつて位置 指定するようにすれば、さらに操作を簡便化でき る。

また、この実施例では全チャンネル番号と朝から晩までの番組がすべて一枚のテレビ画面(101)に表示されるようにしたものであるが、たとえば朝,昼,晩と分けて映出させるようにしてもよい。また、上記の例では、曜日,1週目,2週目,

特開昭63-54884(4)

毎日などの区別は示さなかつたが、これらについても同様の枠を設けて、その希望する領域の表示 色を変えるようにして指定すれば、チャンネル番 号および時刻の設定と全く同じように行える。

[発明の効果]

以上のようにこの発明によれば、装置本体に接続されたテレビジョン受像機の画面に少なくともチャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリック状の着色選択領域を映出し、希望する領域を指示すれば、その領域の色が変わると同時に、この領域に対応するメモリにおける番組予約情報が読み出されるようにしたから、従来のような煩しい操作手順を憶えなくても簡単に番組予約を行なうことができる。

4. 図面の簡単な説明

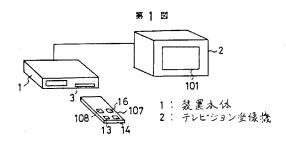
第1図はとの発明に係る番組予約装置の一例を示す全体図、第2図は同装置の要部のブロック図、第8図は同番組予約装置に用いられるテレビジョン受像機の画面表示例を示す図、第4図は従来の番組予約装置のテレビジョン受像機の画面表示例

を示す図、第 5 図は従来のものに使用されるりモートコントロール装置の平面図である。

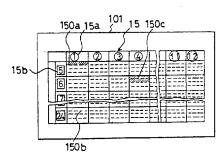
(1)…装置本体、(2)…テレビジョン受像機、(6)…マトリックス状の着色選択領域発生用のメモリ、(7)…番組予約情報記憶メモリ、(2)…制御手段、(5)…マトリックス状の着色選択領域、(15a)… チャンネル番号枠、(15b) … 時刻枠、(101)…画面、(150 c) …選択された領域。

なお、図中、同一符号は同一もしくは相当部分 を示す。

代理人 大岩增雄



3 B

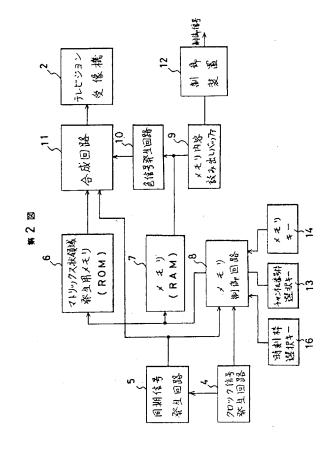


15 :マトリックス状着色選択領域

15a : チャンネル番号枠

15b : 崩刻枠 101 : 画面

150c : 選択された領域



特開昭63-54884(5)

手 統 補 正 書(自発) 62 5 9 昭和 年 月 日

特許庁長官殿

特願昭6 1 - 1 9 9 7 1 7 号 1. 事件の表示

2. 発明の名称 番組予約装置

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 名 称 (601) 三菱電機株式会社

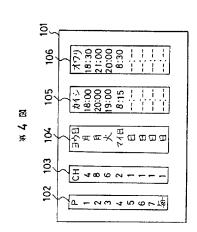
代表者 上 工 那 志岐守哉 4.代 理 人

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 住 所

三菱電機株式会社内 (7375) 弁理士 大 岩 増 雄 氏 名

(連絡先03(213)3421特許部)





5. 補正の対象

701

X

ß 採

明細書の「発明の詳細な説明」の欄

- 6. 補正の内容
- (1) 明細書をつぎのとおり訂正する。

ページ	行	訂	正	M	訂	正	後
8	4	と同数の) 1 ~ 1	2まで	と阿数の	. たと	えば
		Ø			1 ~ 1 2	までの	ı
						(lj	上)
İ	İ						
ļ							
Ì	4						
	İ						